



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 能美防災株式会社

コード番号 6744 URL <http://www.nohmi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋爪 毅

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部担当

(氏名) 荒井 一

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 03-3265-0214

平成24年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	36,505	6.2	666	△46.7	739	△44.6	350	△51.2
24年3月期第2四半期	34,361	2.6	1,248	—	1,334	—	718	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 392百万円 (△43.4%) 24年3月期第2四半期 693百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	5.81	—
24年3月期第2四半期	11.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	78,445	54,261	67.7
24年3月期	86,085	54,330	61.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 53,089百万円 24年3月期 53,210百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	7.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	1.5	4,300	0.5	4,550	0.6	2,500	39.9	41.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	60,832,771 株	24年3月期	60,832,771 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	511,639 株	24年3月期	505,157 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	60,324,259 株	24年3月期2Q	60,336,649 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等を背景に一部で回復の兆しがみられたものの、欧州や中国における不安定な経済情勢は国内景気に対する懸念材料となり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当防災業界におきましても、不安定な景気動向から民間設備投資は低水準が続いており、厳しい経営環境となっております。

このような環境のなか、当社グループは積極的な営業活動に努めました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は36,505百万円（前年同四半期比6.2%増）となりました。

利益につきましては、営業利益は666百万円（前年同四半期比46.7%減）、経常利益は739百万円（前年同四半期比44.6%減）、四半期純利益は350百万円（前年同四半期比51.2%減）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は12,229百万円（前年同四半期比2.5%増）、営業利益は368百万円（前年同四半期比45.7%減）、消火設備につきましては、売上高は11,514百万円（前年同四半期比6.2%増）、営業利益は934百万円（前年同四半期比35.9%減）、保守点検等につきましては、売上高は10,276百万円（前年同四半期比7.6%増）、営業利益は1,517百万円（前年同四半期比20.3%増）、その他につきましては、売上高は2,485百万円（前年同四半期比21.6%増）、営業利益は170百万円（前年同四半期比78.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、現金及び預金1,843百万円の増加、商品及び製品511百万円の増加等があったものの、受取手形及び売掛金10,224百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,639百万円減少し、78,445百万円となりました。

負債につきましては、流動負債は7,383百万円の減少、固定負債は187百万円の減少となり、負債合計は前連結会計年度末に比べ7,570百万円減少し、24,184百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払い等により、前連結会計年度末に比べ69百万円減少し、54,261百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期業績予想につきましては、平成24年5月9日に公表した予想数値に現時点での変更はありません。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第4四半期に集中する傾向があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,554	20,397
受取手形及び売掛金	30,223	19,998
有価証券	2,000	2,000
商品及び製品	2,605	3,116
仕掛品	667	847
原材料及び貯蔵品	3,463	3,805
未成工事支出金	5,204	5,232
その他	2,965	2,856
貸倒引当金	△191	△208
流動資産合計	65,492	58,046
固定資産		
有形固定資産	11,551	11,673
無形固定資産		
のれん	48	40
その他	935	811
無形固定資産合計	983	851
投資その他の資産		
投資有価証券	3,072	2,992
その他	5,089	4,952
貸倒引当金	△104	△71
投資その他の資産合計	8,057	7,874
固定資産合計	20,593	20,399
資産合計	86,085	78,445
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,022	8,093
短期借入金	32	13
未払法人税等	2,192	428
賞与引当金	2,857	1,657
完成工事補償引当金	40	40
工事損失引当金	441	616
その他	9,838	7,192
流動負債合計	25,424	18,041
固定負債		
退職給付引当金	5,276	5,121
役員退職慰労引当金	607	564
資産除去債務	39	47
負ののれん	2	1
その他	404	408
固定負債合計	6,329	6,142
負債合計	31,754	24,184

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,745	12,745
利益剰余金	27,391	27,288
自己株式	△252	△255
株主資本合計	53,186	53,080
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	124	82
為替換算調整勘定	△100	△72
その他の包括利益累計額合計	24	9
少数株主持分	1,119	1,171
純資産合計	54,330	54,261
負債純資産合計	86,085	78,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	34,361	36,505
売上原価	23,694	26,362
売上総利益	10,667	10,143
販売費及び一般管理費	9,418	9,476
営業利益	1,248	666
営業外収益		
受取利息	14	13
受取配当金	21	31
保険返戻金	15	17
負ののれん償却額	2	1
持分法による投資利益	42	7
その他	130	96
営業外収益合計	226	166
営業外費用		
支払利息	2	1
貸貸費用	28	27
売上割引	26	29
為替差損	32	23
損害賠償金	35	—
その他	16	10
営業外費用合計	141	93
経常利益	1,334	739
特別利益		
負ののれん発生益	16	—
投資有価証券売却益	2	—
特別利益合計	19	—
特別損失		
投資有価証券評価損	2	59
固定資産処分損	24	11
その他	4	—
特別損失合計	31	71
税金等調整前四半期純利益	1,322	668
法人税等	561	279
少数株主損益調整前四半期純利益	760	388
少数株主利益	42	38
四半期純利益	718	350

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	760	388
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100	△41
為替換算調整勘定	31	46
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△1
その他の包括利益合計	△67	3
四半期包括利益	693	392
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	637	335
少数株主に係る四半期包括利益	55	56

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,322	668
減価償却費	777	720
のれん償却額	8	8
負ののれん償却額	△2	△1
負ののれん発生益	△16	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△33	△16
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△42	△155
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△31	△42
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△850	△1,200
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△24	—
受取利息及び受取配当金	△35	△44
保険返戻金	△15	△17
支払利息	2	1
持分法による投資損益 (△は益)	△42	△7
固定資産処分損益 (△は益)	24	11
投資有価証券評価損益 (△は益)	2	59
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2	—
売上債権の増減額 (△は増加)	3,730	10,264
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,322	△1,046
仕入債務の増減額 (△は減少)	△878	△3,319
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,685	△463
その他	△698	△468
小計	557	4,951
利息及び配当金の受取額	35	44
利息の支払額	△2	△1
法人税等の支払額	△960	△1,989
営業活動によるキャッシュ・フロー	△370	3,004
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	213	△111
長期性預金の預入による支出	△200	△87
固定資産の取得による支出	△800	△897
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	21	281
保険積立金の解約による収入	113	46
その他	15	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△637	△782
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	△20
配当金の支払額	△453	△453
その他	△26	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△479	△504
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,479	1,725
現金及び現金同等物の期首残高	20,072	19,044
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,592	20,769

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	11,927	10,839	9,550	32,318	2,043	34,361	—	34,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19	29	0	49	89	138	△138	—
計	11,947	10,869	9,550	32,367	2,133	34,500	△138	34,361
セグメント利益	678	1,458	1,261	3,398	95	3,494	△2,245	1,248

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,245百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

第1四半期連結累計期間において、火災報知設備で16百万円の負ののれん発生益を計上しております。これは、当社連結子会社である八洲防災設備㈱の株式の一部を取得したことにより発生したものであります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,229	11,514	10,276	34,019	2,485	36,505	—	36,505
セグメント間の内部 売上高又は振替高	52	55	0	109	89	198	△198	—
計	12,282	11,570	10,276	34,129	2,575	36,704	△198	36,505
セグメント利益	368	934	1,517	2,820	170	2,991	△2,325	666

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,325百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。